



奥出雲

No.249

大切なものを
奥にある。OKUIZUMO

すてっぷあっぷ 教

はじめに

イスブレイクゲーム

6. 休憩

7. ワーク

8. 講義

9. 振り返り

片付け

すてっぷあっぷ教室開催!

今月号の主な内容

- 令和7年度島根県各種功労者表彰 2
- 奥出雲の未来を育む!スポーツ少年団のチカラ 第3弾 4
- これからの奥出雲町の幼児教育・保育について 第3弾 5
- 民生児童委員さんが決定しました 6・7
- 確定申告の準備はお早めに!! 10・11

パパ・ママを応援する子育て支援プログラム「すてっぷあっぷ教室」を今年も全5回で開催しました。受講中は保育士等がお子様をお預かりし、安心して参加いただけます。

効果的な声掛けや接し方のコツ、日ごろの関わり方を振り返るワーク、グループでの意見交換などを通し、実践しやすい子育てのヒントを学びあいました。

株式会社ガット様から ご寄附をいただきました

町内で精密機器部品の製造を手がける株式会社ガット様より、町に対し300万円のご寄附をいただきました。

同社から教育支援としてのご寄附は、令和3年から始まり、今年で5年目となります。

10月20日には、役場に多庁舎で贈呈式が行われ、吉見淳一代表取締役から糸原町長へ目録が贈られました。

この度いただきましたご寄附は、第2次奥出雲町総合計画に掲げている「子育てが幸せにできるまち」の実現に向け、教育施策の充実に活用してまいります。



▲吉見代表取締役（右）

奥出雲町商工会様から 横田小学校に ご寄附をいただきました

11月13日、奥出雲町商工会様より横田小学校へご寄附を頂きました。

商工会様は奥出雲町の商工業の振興や社会福祉の向上を目指しておられ、経営改善普及事業、創業・経営革新の支援、地域産業の活性化などに取り組まれています。

当日は、植田良二会長をはじめ、14名の商工会加入代表者が仁多庁舎を訪問され、糸原町長と千原横田小学校長へ目録が贈呈されました。

植田会長は「奥出雲町の将来を担う子どもたちが元気に活躍すること、少しでも力になっていきたい」と話されました。



▲奥出雲町商工会の皆様



天皇陛下へ 仁多米コシヒカリを献納

宮中で行われる「新嘗祭」で用いられる新穀の献納が10月22日に行われました。新嘗祭は、天皇陛下が新穀を神々に捧げるとともに、自らも口にされて、五穀豊穡と国家国民の安寧をお祈りされる宮中祭祀で、毎年11月23日に執り行われています。

献穀者である野原幸雄さん・米子さんご夫妻（大馬木）と糸原町長、島根県農林水産部山本部長が皇居にて、天皇陛下へ仁多米コシヒカリを献納し、御会釈の際には、陛下より今年の作柄などについてお尋ねがありました。

改めて、大役を務めあげられた奉耕者の野原さんご夫妻及びご協力いただいた関係者皆様に対し、心から敬意を表するとともに、感謝申し上げます。



▲皇居前で撮影（左から）山本拓樹 島根県農林水産部長、野原幸雄さん、野原米子さん、糸原町長

新嘗祭献穀者への 感謝状贈呈式

11月23日に執り行われた宮中祭祀「新嘗祭」の御供えとして、島根県を代表して精米を献納された「おいしい仁多米をつくる会」の野原幸雄さんに、日々の管理のご尽力、ご功績を讃え、丸山達也知事から感謝状が贈呈されました。

贈呈式には、

野原幸雄さん、

米子さんご夫妻のほか、献穀田のある地元旭自治会長唐桶高壽さん、新嘗祭献穀実行委員会委員長である糸原町長、副実行委員長の奥出雲仁多米（株）藤井本部長が出席しました。

丸山知事より野原さんに酷暑・渇水の厳しい環境の中、島根県を代表して重責を果たされたことに対し、労いの言葉があり、感謝状が贈呈されました。



▲（左から）奥出雲仁多米株式会社 藤井健史 本部長、丸山達也 島根県知事、野原幸雄さん、野原米子さん、糸原町長、旭自治会長 唐桶高壽さん

奥出雲町水道事業運営委員会から答申

奥出雲町水道事業運営委員会は今年8月に設置され、町長から諮問された水道料金の見直しに対して4回にわたりご審議いただきました。

11月14日には、「水道は町民生活に欠かせないライフラインとしての役割を担っており、後世に問題を先送りすることなく、町民全員で維持していかなければならないことから、今後も持続可能な運営を図るため、基本料金20%従量料金10%の値上げを実施し、料金の改定後5年程度を目途に検証を行い、適正な料金水準の維持に努められたい」との答申をいただきました。

また、「使用水量の少ない高齢者、単身世帯などを考慮し、基本水量の引き下げや基本料金の見直しの検討」、「経営状況や大規模事業の進捗について町民への積極的な情報公開や、国・県に対して補助率の拡充、水道水の安全確保に向けた積極的な要望活動の実施をお願いする」などの意見が付けられました。



▲答申書を読み上げる
植田良二委員長（中）、石原一志副委員長（右）

令和7年度 島根県各種功労者表彰



地方自治功労 藤原充博さん（阿井）

平成17年から通算5期20年にわたり、奥出雲町議会議員を務められた藤原充博さんが受賞されました。

藤原さんは、議会活性化特別委員会委員長などを歴任され、令和元年からは奥出雲町議会議長に就任され、地方自治の発展に尽力されたことが評価されました。

雲南地区に無事故の灯がともる

第18回雲南地区交通安全大会開催

11月26日、第18回雲南地区交通安全大会が奥出雲町立町民体育館で開催され、奥出雲町、雲南市、飯南町の交通安全協会関係者など約200人が出席しました。

オープニングは島根県警察音楽隊が、迫力のある演奏と交通安全のメッセージで会場を盛り上げました。

雲南地区交通安全協会の高橋雅彦会長は、「交通事故が1件でも減少するよう、地域住民が一体となり、安全で安心できる雲南地域の実現に取り組んで参りたい」と挨拶されました。

その後、各種表彰と感謝状の授与が行われ、奥出雲町からは、中国四国管区警察局長・中国五県交通安全協会会長連名表彰の功労者に唐桶高壽さん（馬木）、優良運転者に石原信夫さん（亀嵩）、全日本交通安全協会会長表彰（交通安全章・緑十字銅章）に内田雅人さん（三成）が受賞され、会場からは交通安全に貢献された皆様へ大きな拍手が送られました。

また、雲南地区交通安全協会の川角邦生副会長が大会宣言を行い、満場一致の拍手によって採択されました。大会を通じて、今後も事故のない安心安全な地域づくりを進めていくことを誓いました。



奥出雲の未来を育む！ スポーツ少年団のチカラ

9月・11月号で紹介したスポーツ少年団の第3弾！
今回は仁多地域ホッケー・スポーツ少年団です。
今回も少年団の皆さんの声をお伝えします。

仁多地域ホッケー スポーツ少年団

7年前に「仁多地域ホッケー・スポーツ少年団」に名称変更し、再スタートしました。子どもたちがそれぞれのペースで競技を楽しみながら、仲間とともに成長できる環境づくりを大切にしています。

指導者 小田川悟さん

ホッケーはまず楽しむことが大切で、楽しむからこそ続けられると考えています。子どもたちが小学校から中学・高校へと次のステージに進めるよう指導し、技術だけでなく人として成長することも目標にしています。用具は貸し出しも可能で気軽に体験ができます。現在絶賛団員募集中です。興味があれば見るだけでもぜひ来てみてください。

西村悠希さん（阿井小6年）

兄の影響で3歳からホッケーを始め、5歳から本格的に取り組んでいます。ホッケーを通して友達が増え、仲間と切磋琢磨しながら協力してゴールを決めたことが嬉しかったです。現在は最後の大会に向け、どうすれば勝てるかを考えて練習中です。小学校を卒業しても続けたいし、日本代表になった兄を超えられる選手を目指しています。

荒木結衣さん（阿井小6年）

兄が楽しそうにホッケーをしていた姿を見て、5年生から始めました。リフティングや試合がとても楽しく、百回リフティングが成功した時には、続けられなくてもいいよと実感しました。試合の緊張感や仲間と協力する時間が好きで、これからももっと上手になれるよう練習を続けていきたいです。

ホッケーを通して仲間と出会い、努力し、成功体験を重ねながら成長している様子が伝わってきます。少年団ではいつでも見学・体験を受け付けています。興味のある方は、ぜひ一度足を運んでみてください。

団員数	創部年	年会費	練習日	連絡先
26名	平成30年	1,000円	水曜(18:30～20:00) 土曜(13:30～16:00)	090-4702-6919(元山)



激励式が行われました

11月10日に役場仁多庁舎で国際大会及び全国大会の激励式が行われ、選手たちが意気込みを述べました。

第5回国際音楽コンクール東京

12月7日に東京都で開催



きたはら あゆむ
北原 歩さん(松江北高校1年)
日本だけでなく海外の出場者が集まる大きな大会で、日々の練習の成果を発揮し、ひとつひとつのフレーズに思いを込めて、豊かな歌を届けよう頑張ります。



あべ はるの
安部 暖乃さん(仁多中学校3年)
大きな試合で不安なこともあります。精いっぱいプレーします。チームでコミュニケーションをしっかりと、楽しみながら勝ち進みたいのです。



いしはら たくま
石原 拓真さん(横田中学校3年)
日本代表に選出されたのも日ごろから支援してくださった方のおかげです。恩返しができるよう代表として誇りを持ち、一戦一戦全力で挑みます。

2025ユース インターナショナル グリフォンカップ

11月15日から11月25日にかけてオーストラリア パースで開催

国際大会出場

全国大会出場

令和7年度 地元企業ガイダンス開催

11月6日に、1・2年生を対象とした地元企業ガイダンスを実施しました。毎年行われているこのガイダンスには、今年度は21社にご参加いただきました。生徒は自分が希望する3社の企業を回って説明を聞くというスタイルです。

生徒たちは、奥出雲にどんな企業があり、どのような仕事が行われているのか、自分に合った企業はあるのかを探っていきま。名前は聞いたことがあっても内容を知らなかった企業、知っているつもりでも実際には知らない面があった企業、制服を着させていただき雰囲気を感じた企業など、新しい発見の連続でした。

1・2年生が参加する形になって2年目となりました。1年生にとっては初めてのガイダンスであり、2年生は昨年に続いて聞く企業や、今年初めて聞く企業など、自分で選んで参加することができました。就職希望者にとっては受験先を選ぶ貴重な機会となり、進学希望者にとっても、将来地元に戻ってきた際の就職先を考えるきっかけとなりました。

何よりも「奥出雲の企業は熱い！頑張っている！」ということを感じられるガイダンスとなりました。生徒たちにも、この熱さが伝わったのではないのでしょうか。

ご参加いただいた企業の皆様、誠にありがとうございました。

横田高校の活動をお知らせする「よここうコーナー」

横田高校



第3弾

これからの奥出雲町の幼児教育・保育について

～幼保連携型認定こども園開設に向けて～

町では令和8年4月の横田地域における幼保連携型認定こども園開設に向けて運営者等と準備を進めています。その一環として、4月に講演会、6月～7月にかけて町長との子育て意見交換会、また、様々な場面で町民の皆様への説明の場を持たせていただき、その中でいただいたご質問とその回答を広報6月号、8月号に掲載してきました。

今回は10月にカルチャープラザ仁多、横田コミュニティセンターで開催した保護者向け説明会でいただいたご質問とその回答の一部を要約して掲載しています。

広報6月号、8月号をご覧になっていない方は、併せてご覧ください。

Q 4月の開園までに実際に入園する保護者向けに入園準備に関する説明会は開催されるの？

A 運営者から入園に関する説明やご案内を適宜実施していく予定です。

Q 特色ある教育・保育としてリハビリテーション理論を取り入れるということだけど、具体的にどんなことをするの？

A 現在、具体的な内容についてリハビリテーション学院、島根大学と検討しているところですが、作業療法の先生の知見や学生の実践の場として、子どもたちの日々の園での生活、あるいは活動の中で特徴や特性を早期に発見したり気づいたりできるようなプログラムを導入していきたいと考えています。

Q 閉園後の八川・馬木の園舎の管理はどうなるの？

A 八川については、認定こども園の実習教育にも活用する木育施設※へと改修をします。運営者については検討中です。馬木については地域からの利用要望なども出ていますので、管理方法については地域の皆さんと協議させていただきたいと考えています。また、馬木については水辺の楽校なども活用して自然環境に触れながら感受性や好奇心

Q 木育施設は認定こども園の子どもだけでなく、幼児園の子どもも使えるの？

を高めていくための実習教育を行うっていききたいと考えています。

A 今回整備を進めている木育施設は、認定こども園だけでなく幼児園の皆さんのほか、町外の方にも利用していただける施設にする予定です。

※「木育」とは？

子どもから大人まですべての人を対象に、木に触れることを通じて木や森との関わりを主体的に考えられる豊かな心を育むための取り組み

Q 横田地域の子育て支援センター・放課後児童クラブの運営者はどうなるの？

A 横田地域の子育て支援センター・放課後児童クラブとも、認定こども園の運営者である学校法人仁多学園が運営者となる予定で準備を進めています。

【お問い合わせ】 こども家庭支援課 電話：54-2504

ありがとうございました



木下 恵美子	尾方 豊	川島 光子	落合 光一	佐藤 泰則	稲垣 和利	恩田 栄子	足立 幸雅	大島 美春	安部 禎子	若槻 満	岩佐 重信	森合 やよい	石田 茂樹	森合 弘子	宇田川 昇	内田 圭二	藤田 利徳	板垣 恵美子	須山 徳一	松浦 眞理子	大坪 公子	松原 博子	村上 光枝	立石 純子	長谷川 義夫
(八川・3年)	(横田・3年)	(横田・3年)	(三沢・3年)	(亀嵩・3年)	(亀嵩・3年)	(三成・3年)	(馬木・6年)	(八川・6年)	(横田・6年)	(横田・6年)	(横田・6年)	(阿井・6年)	(阿井・6年)	(布勢・6年)	(布勢・6年)	(布勢・7年9ヶ月)	(馬木・9年)	(八川・9年)	(横田・9年)	(横田・9年)	(阿井・9年)	(阿井・9年)	(亀嵩・9年)	(三成・9年)	(三成・12年)

任期満了に伴い退任された
民生児童委員の皆さん（敬称略）

民生児童委員とは

厚生労働大臣から委嘱される非常勤で無報酬の地方公務員です（任期は3年間です）。
守秘義務が課せられており、児童委員を兼ねています。主な活動は次のようなものです。

地域を見守る

一人暮らしの高齢者や支援を必要とする方などのお宅を定期的に訪問する活動など

一番身近な相談先

皆さんの困りごとや心配ごとについて、ご相談ください

支援へつなぐ

支援が必要な方が、適切な支援を受けられるよう、相談先を紹介したり行政機関などへ情報提供をおこなったりする「つなぎ役」

えにし
奥出雲町民児協だより「縁」(令和8年1月発行)をご覧ください

建退共

K E N T A I K Y O



主な特長

- 国の制度で安全確実
- 掛金が一部免除
- 電子ポイント方式で手続き簡単

建設業のための退職金制度

建退共 で検索

(独) 勤労者退職金共済機構
建設業退職金共済事業本部

TEL 03-6731-2866

民生児童委員さんが決定しました



民生児童委員の皆さんには、日ごろから地域の身近な相談相手としてご尽力いただいております。
令和7年12月1日から令和10年11月30日までの3年間お世話になる民生児童委員の皆さんが決定しました。
委員の皆さんは次のとおりです。（以下、敬称略）

民生児童委員協議会 会長 西村 昇 副会長 佐伯 勝文

布勢 佐白町 佐白 上布施 昌実 ☆	八代本町 八代西部 八代町 内田 満子 ◇	八代東部 中村 石原 一志 ☆	馬馳上 馬馳下 山根 富則 ☆	上三所西部・中央・東部 土屋 妹尾 比富美	三成 尾白 上高尾 下高尾 大森 文子	美女原 上三成上 植田 孝志	上三成中 上三成下 川西 一夫	上本町（中町上、愛宕町、上町、横町、本町上） 川西 幸子	本町下 大正町 暮地 寺町 中町下 植田 眞弓 ☆	湯の原 藤原 利治 ☆	朝日町 宮の町 福岡 浩子	矢谷 下三所 内田 吉彦	石原・里田 角木・乙多田 和久利 健	滝の上 前布施 植田 薫	亀嵩 上分 西湯野 白根 祐子 ☆
-----------------------	-----------------------	-----------------	-----------------	-----------------------	------------------------	----------------	-----------------	------------------------------	---------------------------	-------------	---------------	--------------	--------------------	--------------	----------------------

久比須 中湯野 青木 進 ☆	谷奥 亀嵩町 高橋 孝志 ☆	梅木原 大内原 米原 利則	郡 簾 岡田 要子	高田 琴枕 赤名 京子	阿井 真地 米原 上町 西村 昇	福原 上阿井町 荒木 香織 ☆	平 大上 荒木 久美子	雲崎 川東 下口 立石 好次 ☆	鑄物屋 川子原 八幡 小川 正志 ☆	堀山根 梅澤 いづみ ☆	奥湯谷上 奥湯谷下 小寄 響 芳秋	三沢 四日市 河内 大吉 山田 幸則	三沢町 下鞍掛 宮川 真由美 ☆	上鴨倉 下鴨倉 上鞍掛 松原 和子 ◇	原田 堅田 田中 善朗
----------------	----------------	---------------	-----------	-------------	---------------------	-----------------	-------------	------------------	--------------------	--------------	-------------------	-----------------------	------------------	---------------------	-------------

鳥上 追谷 中粉 武藤 明朗	日向側 山根側 安部 哲成	福頼 北村 和子	中丁 山郡 小田 正弘	代山 山県 嵐谷 弘子	横田 加食 大曲 藤原 定行	大市（殿町第一・重国） 大市西団地 佐伯 君雄 ☆	大市（上・中・下・東二） 安部 正行 ☆	大市（殿町上） 小川 直美 ◇	大市（東三）・新町・中河原 山根 里美 ☆	角 六日市 村上 克己	馬場 樋口 伊藤 善國 ☆	五反田 やりめ 川西 まりこ	蔵屋 水岩田 仁 ☆	稲田（下場・日向・陰地・矢入） 岡田 洋子 ☆	稲田（六坂・稲田・中山・丸山） 長谷川 守 ☆	原口 吾郷 富士男
-------------------	---------------	----------	-------------	-------------	-------------------	---------------------------	----------------------	-----------------	-----------------------	-------------	---------------	----------------	------------	-------------------------	-------------------------	-----------

八川 三井野 坂根 和久利 民男	奥八川 佐伯 勝文	小八川 中八川 大塚 智恵美	八川本郷 佐々木 定則	古市（上）土橋 藤原 和博 ☆	古市（下） 恩田 正幸	川西 徳江 良弘	大谷本郷 松崎 邦之 ☆	雨川 若月 利男 ☆	馬木 旭 女良木 唐桶 抄子	大馬木本郷 佐佐木 利彦 ☆	堅田・野伏 反保 石金 喜美子	本谷（木屋谷 折渡） 松原 幸己	矢入・中原 小森 若月 薫 ◇	小馬木本郷 糸原 大二郎 ☆	◇・・・新任委員 主任児童委員
---------------------	-----------	----------------	-------------	-----------------	-------------	----------	--------------	------------	-------------------	----------------	-----------------	------------------	-----------------	----------------	--------------------

全国的皆様からたくさんさんの寄附をいただきました

令和6年度奥出雲町ふるさと応援寄附

寄附金額 7億7095万円(対前年比4億3943万円増)
寄附件数 2万2082件(対前年比8069件増)

公表に了承いただきました方を奥出雲町ホームページにてご紹介しております。たくさんの方のあたたかいご寄附を頂き、誠にありがとうございました。

ふるさと納税は、寄附金の使途を指定することができます。令和6年度は次の事業に活用させていただきます。

- ◎人口定住・結婚対策に関する事業
〔2256万7千円〕
- 住宅整備支援事業、縁結び活動支援事業など
- ◎出産子育て支援に関する事業
〔2億3539万2千円〕
- 保育料無償化事業、妊産婦健康診査交通費助成事業など
- ◎自然環境・環境保全に関する事業
〔1億3924万8千円〕
- 登山道整備事業、農業遺産推進協議会補助金など
- ◎観光振興に関する事業
〔4982万4千円〕
- 町内観光施設運営費など
- ◎教育・文化・スポーツ振興に関する事業
〔9196万9千円〕
- 仁多・横田地域統合小学校整備事業、学校教材備品図書等購入費、文化的景観保護推進事業など
- ◎その他事業
〔2億3195万4千円〕
- 農業・畜産業振興事業、災害対策備蓄用品購入費など

活用事業を紹介します

若年世帯等の住宅整備をサポート



町への移住及び定住を促進するため、若年世帯及び転入者が行う住宅整備に対して補助金を交付しました。(新築工事4件、改修工事7件)

保育料の無償化



国の無償化の対象とならない0～2歳児の保育料を無料にしました。

観光施設の高付加価値化



質の高い観光商品の提供やお客様への特別感等を演出し、満足度の高い観光地や持続可能な観光産業を目指すため、観光施設の改修を行いました。

認知症サポーター養成講座受講者募集

【講座の内容】

- ① 認知症を学び 地域で考えよう
認知症という病気について・症状・受診・対応の仕方
予防など基礎から学ぶ講座
- ② 認知症世界の歩き方
ストーリー形式の認知症の方が見えている世界を
グループでカードを使い考え学ぶ講座

*講座の内容については申し込み時にご相談ください

【認知症サポーター】とは

認知症について正しく理解をし、地域で認知症の人やその家族を温かく見守り、自分のできる範囲で手助けする人です。

【キャラバン・メイト】とは

自治体または企業・職域団体が実施する養成研修を受講した人です。
「認知症サポーター養成講座」を企画、開催し講師を務めます。

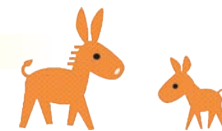
【認知症サポーター養成講座】

対象：認知症に関心のある方ならどなたでも
時間：90分
費用：無料
人数：少人数から可能
講師：奥出雲町キャラバン・メイト

*町内であれば講師が伺います。
施設等使用された場合の経費はご負担いただきます。

【お問い合わせ】

奥出雲町地域包括支援センター
電話:54-2512
有線:31-5000 (内線5283)



エココーナー

海洋ゴミの8割は陸で発生したゴミなんです

海岸のゴミというと、漂流ゴミや漁具(網・ロープ)、船からの落下物など、海上で生じた問題と思われるがちです。しかし実際には、海洋ゴミの約8割が川を通じて内陸(上流地域)から流れ込んだものです。道路側溝にたまったゴミや、農業・工業由来のプラスチック片などが、雨水や河川の流れによって海へ運ばれていきます。

これらの海洋ゴミの約8割はプラスチック類です。分解されにくいプラスチックは、太陽光・酸素・波の影響で細かく砕け、マイクロプラスチックや、さらに微細になると顕微鏡でしか確認できないナノプラスチックと呼ばれるようになります。こうした微細なプラスチックは、微生物や魚類などに取り込まれ、食物連鎖を通して濃縮されることで、最終的に人体に取り込まれる可能性があります。人体への影響としては、消化器系の炎症、内分泌・免疫系の乱れ、喘息、肺炎、がんリスクの増加などが懸念されています。

ポイ捨てされたプラスチック包装やペットボトル、ビニール袋、農業用マルチシートの破片、肥料袋の飛散、建設現場や工場から出るプラスチック片、発泡スチロールなどは、風雨によって流されやすく、河川を通じて海に流れ込むことがあります。

上流部に住む私たちも、海洋ゴミの原因となるものを出さないよう、日頃から心がけていきましょう。

【お問い合わせ】環境政策課 電話：54-2513

知って得する!農業者年金

農業者の方は、国民年金の上乗せの公的な年金「農業者年金」に加入して安心で豊かな老後を!

農業者なら誰でも入れる「**終身年金**」です!

一定の要件を満たす方には、
月額最大**1万円の保険料補助**

保険料は**全額社会保険料控除の対象**
など、生涯を通じて大きな節税効果!

※農業者年金に加入できる方の要件は以下の通りです。

- ・年間60日以上農業に従事している方で、
- ・国民年金第1号被保険者(60歳未満)又は、国民年金の任意加入者(60歳以上65歳未満)

※詳しくは、お近くの農業委員会、又はJAへ!



NOUNEN

農業委員会からのお知らせ



終身年金で
安心!

詳しくは… <https://www.nounen.go.jp>

有害鳥獣の捕獲・駆除実績

奥出雲町では、有害鳥獣捕獲班の皆さんに有害鳥獣を捕獲・駆除していただいています。令和7年10月の捕獲・駆除頭数実績は次のとおりです。

地域	ニホンジカ	イノシシ	タヌキ	カラス	サギ類	その他
仁多地域	10	9	10	3	1	3
横田地域	19	8	1	0	0	3
合計	29	17	11	3	1	6

※その他は、アナグマ、ヌートリア等の合計です。

有害鳥獣による農作物被害があった場合は、下記までご連絡ください。

【お問い合わせ】 農業振興課 農業生産・鳥獣係
電話：52-2679 有線：20-4000 (内線4338)





国民健康保険・後期高齢者医療保険に係る医療費通知について



確定申告の医療費控除の手続きに、医療費通知を使用することができます。

送付対象者

被保険者全員

発
送
内
容

国民健康保険

令和7年1月～令和7年12月診療分（令和8年2月中旬 発送予定）

①上記年間分通知は[封書]で送付します。②別に[ハガキ]年4回(6、9、12、2月)も送付しています。
①、②どちらも内容は同じで、確定申告にお使いいただけます。

後期高齢者医療保険

令和6年11月～令和7年10月診療分（令和8年1月中旬 発送予定）

※令和7年11月～12月診療分の医療費や、医療費通知に記載されていない医療費がある場合は、ご自身で領収書に基づいて別途「医療費控除の明細書」を作成して申告書に添付する必要がありますのでご注意ください。
※療養費（柔道整復、あん摩マッサージ、はりきゅう）については、医療費通知とは別に療養費通知を発送しています。

【お問い合わせ】

健康福祉課 保険係 電話：54-2511 有線：31-5000（内線5121・5123）

所得税（住民税）の確定申告で必要な方へ



障害者控除認定書・おむつ代医療費控除証明書を発行します

①障害者控除認定書

◆申請に必要なもの
該当の方の介護保険被保険者証（写しでも可）

身体障害者手帳の交付を受けていなくても、要介護1～5の認定を受けておられる方は「寝たきり度」、「認知症自立度」の程度により控除を受けることができます場合がありますので、窓口までお問い合わせください。
要介護認定を受けていなくても、医師により障がいをお持ちの方と同等と認められる方は、医師の証明が必要となりますので医療機関へご相談ください。

②おむつ代医療費控除証明書

◆申請に必要なもの
該当の方の介護保険被保険者証（写しでも可）

概ね6ヵ月以上寝たきりで、おむつが必要と認められる方は、医療費控除におむつ代を含める事ができます。
介護保険の認定を受けている方は、役場窓口にて証明書を発行できる場合がありますので、窓口までお問い合わせください。（※介護保険の認定を受けていない方は医師の証明が必要となりますので医療機関へご相談ください。）

③申請場所・期間

- 仁多庁舎 健康福祉課 又は 横田庁舎 税務課
- 令和8年1月15日(木)～令和8年3月16日(月)

※税の申告期限が近づくと窓口が混み合い、認定書等を即時交付できない場合があります。申請はお早めをお願いします。

【お問い合わせ】健康福祉課 保険係 電話：54-2511 有線：31-5000（内線5124）

所得税確定申告及び町県民税申告相談のお知らせ

令和7年中の所得にかかる申告期間は

令和8年2月16日(月)から令和8年3月16日(月)まで

(土日祝日を除く)

申告相談会場

仁多庁舎タウンホール・横田コミュニティセンター大ホール

昨年度と同様に、仁多会場→横田会場の順に会場を移動し、申告相談を行います。

日程など詳細につきましては、12月広報に併せて全戸配布する「所得税確定申告及び町県民税申告相談のお知らせ」をご覧ください。

農業所得の事前相談を行います

相談期間：令和8年1月20日(火)～2月6日(金)（土日を除く）

待ち時間の混雑解消のため、各地区ごとに相談日を指定しました。下記日程にて都合のつかない方は、指定日以外でも構いません。ご協力をお願いします。

※期限内に申告ができるように収入・経費の仕分けなど早目の準備をお願いします。
※事前相談を受けられた場合、収支内訳書の内容を確定申告の相談日までにあらかじめ入力しておきます。
申告相談当日、入力待ちの時間が省け、相談時間が短くて済みます。

【会場】前半：仁多庁舎1階タウンホール 後半：横田庁舎3階大会議室

【受付時間】午前9時～午後4時30分

月	火	水	木	金	土	日
	1/20 仁多庁舎 【布勢地区】	21 仁多庁舎 【三成地区】	22 仁多庁舎 【亀嵩地区】	23 仁多庁舎 【阿井地区】	24 休	25 休
26 仁多庁舎 【三沢地区】	27 仁多庁舎 【全町内(9地区)】	28 仁多庁舎 【全町内(9地区)】	29 横田庁舎 【鳥上地区】	30 横田庁舎 【横田地区】	31 休	2/1 休
2 横田庁舎 【横田地区】	3 横田庁舎 【八川地区】	4 横田庁舎 【馬木地区】	5 横田庁舎 【全町内(9地区)】	6 横田庁舎 【全町内(9地区)】		

【お問い合わせ】税務課 電話：52-2671 有線：20-4000（内線4252）

★★成人健診★★ (問)健康福祉課54-2781

胸部CT検査	13日(火)	奥出雲病院
--------	--------	-------

★★幼児健診★★

(問)健康福祉課54-2781

3歳児健診	22日(木)	令和4年5月・6月生	13:00～13:15	奥出雲健康センター
5歳児健診	8日(木)	令和2年10月～令和3年3月生	13:00～13:15	

★★健康に関する相談★★

こころの健康相談日	19日(月)	14:00～15:00 (予約制)	役場仁多庁舎	(問)健康福祉課 54-2781
歯と口の健康相談室 健康・栄養相談日	15日(木)	10:00～12:00 (予約制)	役場横田庁舎	
もの忘れ相談会	21日(水)	15:00～16:00 (予約制)	奥出雲町地域 包括支援センター	(問)奥出雲町地域包括 支援センター 54-2512
こころの健康&もの忘れ相談	20日(火)	13:00～15:00 (予約制)	雲南保健所	(問)雲南保健所 42-9642
アルコールによる困りごと相談	19日(月)	13:00～15:00 (予約制)		
子どもの心の健康相談 ～臨床心理士による～	9日(金)	10:00～16:00 (予約制)		
難病、治療、生活などに関する相談	月～金曜日	8:30～16:30	しまね難病相談 支援センター	(問)しまね難病相談支援センター 0853-24-8510
難病患者の就労に関する相談	14日(水)	13:30～15:30 (予約制)		

★★結婚・子育てに関する相談★★

結婚・子育て コンシェルジュ相談所	18日(日)	10:00～15:00	横田コミセン	(問)定住産業課 54-2524
	27日(火)		カルプラ仁多	
結婚相談所「はぴこ」	11日(日)	10:00～15:00	横田コミセン	(問)奥出雲はぴこ会 090-2860-2082(渡部)
	14日(水)	16:00～19:00	カルプラ仁多	

★★その他の相談★★

出張年金相談	16日(金)	10:00～15:30 (予約制)	役場仁多庁舎	(予約先) 松江年金事務所 0852-23-9540
	30日(金)		役場横田庁舎	

★★農業所得の事前相談★★

20日(火)～28日(水)	9:00～16:30	役場仁多庁舎	(問)税務課 52-2671
29日(木)～2月6日(金)		役場横田庁舎	

【お知らせ】1月と2月の古紙回収は積雪の恐れがあるため実施しません



1月の 行事予定



年末年始のごみ収集と持込の休業日について

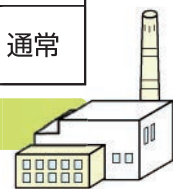
日頃から、奥出雲町の廃棄物行政についてご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

年末年始のごみ収集と持込の休業日については、右表のとおりです。

ご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

	12月			1月				
	29 (月)	30 (火)	31 (水)	1 (祝)	2 (金)	3 (土)	4 (日)	5 (月)
収集	通常	年末 休業	年末 休業	年始 休業	年始 休業	年始 休業	日曜 休み	通常
持込	通常	年末 休業	年末 休業	年始 休業	年始 休業	年始 休業	日曜 休み	通常

【お問い合わせ】環境政策課 環境政策係 電話：54-2513



みんなの掲示板



令和8年度大阪学生会館入寮生募集

島根県育英会では、令和8年度島根県育英会大阪学生会館入寮生を募集しています。ぜひご検討ください。

◆募集施設 学生会館(大阪府吹田市、個室、定員70名)

◆寮費等

・月額寮費 5万6千円(朝・夕2食付き)、その他自室電気料金等

・入寮費 2万円または15万円(入寮前に納入)

◆募集人員

10名程度(男女)

◆応募資格 島根県で生活経験があり、大学・短大・大学院・高専(4年生以上)、専修学校(専門課程)に在学中か令和8年度進学希望者(進学先未定でも申込可能)

◆申込期限

3月31日(火)まで

◆願書提出先

在学する高校または出身高校、大学等の在学者は島根県育英会へ

◆お問い合わせ

(公財)島根県育英会

☎0852-2811981

放送大学 4月生募集のお知らせ
放送大学は、令和8年4月入学生を募集しています。幅広い世代の8万2千人以上の学生が、大学卒業や学びの楽しみなど、様々な目的で学んでいます。心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、

300以上の授業科目があり、テレビやインターネットで1科目から学ぶことができます。資料は、放送大学島根学習センターへご請求いただくか、ホームページでも受け付けております。

◆出願期間 第1回…11月26日から2月27日まで、第2回…2月28日から3月16日まで

◆入学説明会・相談会
【松江会場】日時…12月20日(土)、2月8日(日)、3月1日(日)各10時／14時の2回
場所…放送大学島根学習センター
【出雲会場】日時…1月10日(土)、2月21日(土)各13時
場所…出雲中央図書館

◆お問い合わせ 島根学習センター
☎0852-2815500



地域活性化起業人の退任

令和4年11月から地域活性化起業人として奥出雲町に3年間お越しいただいていたDMM.comの山本純一さんが退任されました。

山本さんには奥出雲町のDX推進に取り組んでいただき、AIカメラの導入や生成AIの活用など、さまざまな事業でご活躍いただきました。

この度の退任に際し、町長から感謝状が贈呈されました。



▲合同会社DMM.com 山本純一さん

奥出雲町の皆さんに温かく迎え入れていただいたおかげで、とても楽しく仕事をすることができました。ご縁をいただき本当にありがとうございました。奥出雲町大好きです！また来ます！

口座振替のお知らせ

税金・使用料など公共料金の12月分の口座振替は12月25日(木)です。

今回の振替は次の通りです。

- 固定資産税(3期)
- 国民健康保険税(6期)
- 後期高齢者医療保険料
- 情報通信使用料
- 水道使用料
- 下水道使用料
- 住宅使用料
- 住宅駐車場使用料
- 住宅共益費
- 老人ホーム入所費用等徴収金
- 介護サービス利用料

*納税通知書等で金額をご確認いただき、今一度通帳残高をお確かめいただきますようお願いいたします。

下水道使用料金(公共・農業・合併)について

◎使用人数の変更(転入・転出・出生・死亡)があった場合は、速やかに役場水道課へ届出をして下さい。使用人数によって使用料金が変わります。



・今月のピックアップ・

『白鷺立つ』

天明飢饉の傷痕いまだ癒えぬ比叡山延暦寺に、失敗すれば死といわれる〈千日回峰行〉を成し遂げようとする二人の仏僧がいた。

歴史に名を残すための闘いは、やがて業火となり叡山を飲み込んでいく。

第32回松本清張賞受賞作 異形の歴史小説。

(出版社紹介より記載)

カルチャープラザ仁多図書室

「罪と罪」

堂場瞬一 著

「エビクロスの処方箋」

夏川 草介 著

「よくつまずく」『よろけやすい』

人のお助けBOOK

古賀昭義 著

「スマホ時代の『眼』メンテナン

栗原大智 著

「小泉八雲と怪奇バスターズ」

小前亮 作

「日本語の数えかた図鑑」

青木伸生 監修

「世界の納豆をめぐる探検」

高野秀行 文・写真

1月の休室日

月曜日、祝日、月末休室(30日)
年始休室(1日～4日)、
蔵書点検休室(13日～16日)

横田「ミニセン」図書室

「春の星を一緒に」

藤岡陽子 著

「梧桐に眠る」

澤田瞳子 著

「10代のからだだところころの

不安解消BOOK」

田上幸治 編著

「介護未満の父に起きたこと」

ジェーン・スー 著

「ともだちってどんなもの？」

ほそかわてんてん さく

「おたすけこびととやんちゃなこいぬ」

なかがわちひろ 文

「それ犯罪かもしれない図鑑」

小島洋祐 監修

1月の休室日

日曜日、祝日、
年始休室(1日～4日)、
蔵書点検休室(19日～23日)



出雲国たたら風土記

～鉄づくり千年が生んだ物語～

日本遺産とは平成27年から始まった日本各地の文化や風習、文化財などを「ストーリー」として文化庁が認定したものです。認定された「出雲国たたら風土記～鉄づくり千年が生んだ物語～」を語る上で欠かせない文化財として、今回は【出雲神楽】を紹介します。

雲南市には、出雲神話と深いつながりのある場所がたくさんあります。この出雲神話を演目とした神楽は今も地域に受け継がれています。

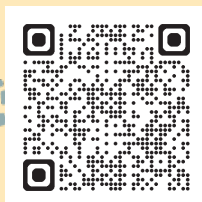
有名なヤマタノオロチ伝説は、オロチを祀る川に見立て、退治したオロチから取り出された剣を鋼(はがね)に、さらに一度オロチに飲み込まれながらも助けられたイナタヒメ(奇稲田姫)を、川の氾濫によって豊かな土地となる稲田に重ね合わせるなど、たたら製鉄との深いつながりとともに語り継がれてきました。このことから、はるか昔から、たたら製鉄がこの地域の生活や文化に大きな影響を与えていたことがわかります。

令和8年1月25日(日)には、雲南市木次経済文化会館チェリヴァホールにて、「雲南神楽フェスティバル」が開催されます。ぜひ、お出かけください。



移住定住支援サイト

おくいずも暮らしメモ



なんだか幸せ。

